

1

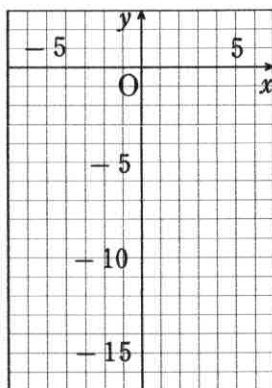
y は x の2乗に比例し、 $x=-2$ のとき $y=-12$ である。

(1) y を x の式で表せ。

(2) $x=-3$ のとき y の値を求めよ。

2

関数 $y=ax^2$ のグラフが、点 $(3, -3)$ を通るとき、 a の値を求めよ。また、そのグラフを下の図にかけ。



3

関数 $y=\frac{1}{2}x^2$ について、次の問いに答えよ。

(1) x の変域が $-2 \leq x \leq 1$ のとき、 y の変域を求めよ。

(2) x の変域が $a \leq x \leq 2$ のとき、 y の変域が $0 \leq y \leq 8$ であった。このとき、 a の値を求めよ。

4

次の問いに答えよ。

(1) 関数 $y=-\frac{1}{3}x^2$ について、 x の値が3から6まで増加するときの変化の割合を求めよ。

(2) 関数 $y=ax^2$ について、 x の値が -3 から -1 まで増加するときの変化の割合は -8 である。このとき、 a の値を求めよ。

5

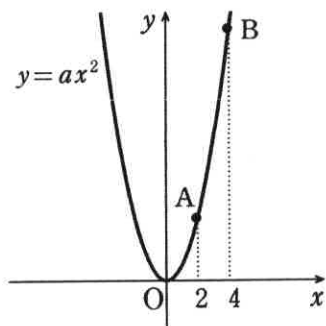
2つの関数 $y=ax^2$ と $y=3x+2$ は、 x の値が -1 から 3 まで増加するときの変化の割合が等しい。このとき、定数 a の値を求めよ。

6

y は x の2乗に比例し、 $x=3$ のとき $y=-3$ である。 $x=-6$ のときの y の値を求めよ。

7

右の図のように、関数 $y=ax^2$ のグラフ上に2点 A, B があり、その x 座標はそれぞれ 2, 4 である。この関数について、 x の値が 2 から 4 まで増加するときの変化の割合は 6 である。



(1) a の値を求めよ。

(2) 2点 A, B を通る直線の式を求めよ。

8

y は x の 2 乗に比例し、 $x=2$ のとき $y=12$ である。このとき、 y を x の式で表せ。

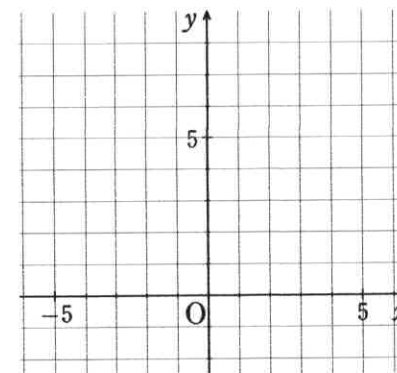
9

x 軸を対称の軸として、関数 $y=2x^2$ のグラフと線対称であるのはどの関数のグラフか。次のア～オの中から正しいものを1つ選び、その記号を書け。

ア $y=2x^2$ イ $y=-2x^2$ ウ $y=-x^2$ エ $y=\frac{1}{2}x^2$ オ $y=-\frac{1}{2}x^2$

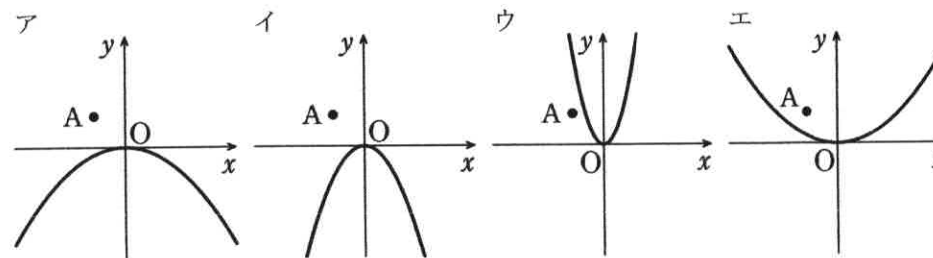
10

関数 $y=\frac{1}{2}x^2$ のグラフをかけ。



11

下のアからエはそれぞれ、関数 $y=ax^2$ (a は定数) のグラフと点 A(-1, 1) を表した図である。定数 a の値が 1 より大きいものを選んで、その符号を書け。



12

y は x の 2 乗に比例し、 $x=-2$ のとき $y=20$ である。 y を x の式で表せ。

13 y は x の2乗に比例し、 $x=-2$ のとき $y=8$ である。 $x=-3$ のとき、 y の値は である。

14 y は x の2乗に比例し、 $x=2$ のとき $y=12$ である。 $x=-3$ のときの y の値を求めよ。

15 関数 $y=-x^2$ について正しく述べたものを、次のア～オのうちからすべて選び、符号で答えよ。

- ア y は x に比例する。
- イ グラフは放物線で、下に開いている。
- ウ グラフは、点 $(3, -6)$ を通る。
- エ x の値が2から4まで増加するときの変化の割合は -6 である。
- オ x の変域が $-5 \leq x \leq 1$ のときの y の変域は $-25 \leq y \leq -1$ である。

16 関数 $y=x^2$ の特徴として適切なものを、次のア～エからすべて選び、その記号を書け。

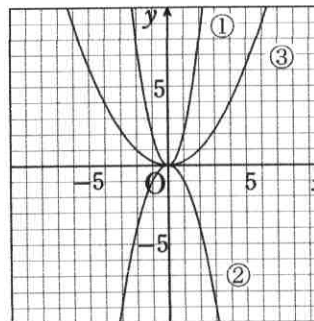
- ア 変化の割合が一定である。
- イ x が増加するとき、 $x < 0$ の範囲では、 y は減少する。
- ウ この関数のグラフは原点を通る。
- エ この関数のグラフは、 y 軸について対称である。

17 y は x の2乗に比例し、 $x=-4$ のとき $y=-8$ である。
 (1) y を x の式で表しなさい。
 (2) $x=-2$ のとき y の値を求めなさい。

18 次の関数について、 y の変域を求めなさい。

(1) $y=2x^2(-3 \leq x \leq 2)$ (2) $y=-\frac{1}{4}x^2(-2 \leq x \leq 4)$

19 次の①～③は、関数 $y=ax^2$ のグラフである。それぞれの関数の式をかけ。



20 x の2乗に比例する関数 y について、次の(1)～(4)の関係をみたすものの式を、それぞれ求めよ。

- (1) $x=2$ のとき, $y=28$ であるもの。
- (2) グラフが, 関数 $y=2x^2$ のグラフと x 軸について対称なもの。
- (3) x の値が 1 から 3 まで増加するときの変化の割合が 2 であるもの。
- (4) グラフが点 $(3, -2)$ を通るもの。

21
関数 $y=x^2$ について, x の値が次の範囲で変化するとき, y の変域を不等号を用いて表せ。

- (1) $1 \leq x \leq 2$ (2) $-4 \leq x \leq 0$ (3) $-3 \leq x \leq 3$

22
 y は x の 2 乗に比例し, $x=-2$ のとき $y=12$ である。

- (1) y を x の式で表せ。 (2) $x=-3$ のとき y の値を求めよ。

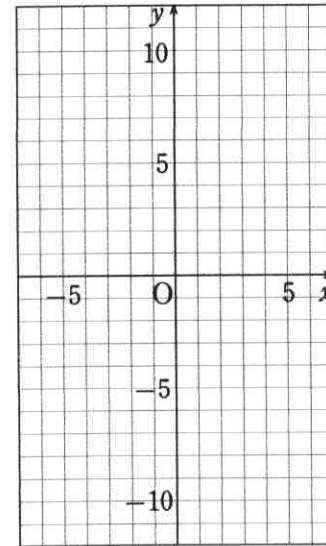
23
 y は x の 2 乗に比例し, $x=-3$ のとき, $y=6$ である。

- (1) y を x の式で表せ。 (2) $x=6$ のとき y の値を求めよ。

24
次の問いに答えよ。

- (1) 関数 $y=ax^2$ のグラフが点 $(4, -4)$ を通るとき, a の値を求めよ。

(2) 下の図に, (1) のグラフと, 関数 $y=2x^2$ のグラフをかけ。



25
関数 $y=-\frac{1}{2}x^2$ について, x の変域が次のとき, y の変域を求めよ。

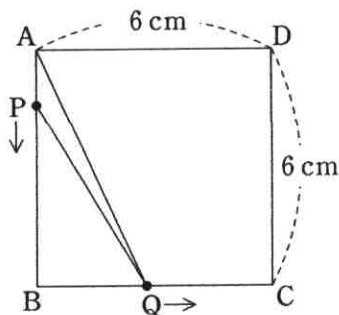
- (1) $2 \leq x \leq 4$ (2) $-6 \leq x \leq 2$

26
関数 $y=-2x^2$ について, x の値が次のように増加するときの変化の割合を求めよ。

- (1) 1 から 4 まで (2) -5 から -3 まで

27 高いところから、ものを自然に落とすとき、 x 秒後までに落ちる距離を y m とすると、 x と y には、 $y=5x^2$ という関係があるとする。
このとき、落ち始めて3秒後から5秒後までの間の平均の速さを求めよ。

28 右の図のような1辺の長さが6 cm の正方形 ABCD がある。点 P, Q はそれぞれ点 A, B を同時に出発し、P は辺 AB 上を A から B まで毎秒1 cm の速さで動き、Q は辺 BC, CD 上を B から D まで毎秒2 cm の速さで動く。点 P が A を、点 Q が B を同時に出発してから x 秒後の $\triangle APQ$ の面積を y cm² とする。



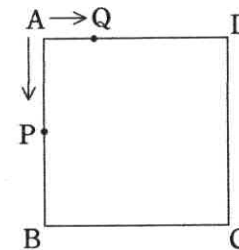
(1) 次の各場合について、 y を x の式で表し、 x の変域を書け。

(ア) 点 Q が辺 BC 上を動くとき

(イ) 点 Q が辺 CD 上を動くとき

(2) $\triangle APQ$ の面積が 4 cm² になるのは、点 P が A を、点 Q が B を同時に出発してから何秒後か。

29 図のような1辺の長さが6 cm の正方形 ABCD がある。
点 P, Q はそれぞれ点 A を同時に出発し、P は辺 AB, BC 上を A から C まで毎秒2 cm の速さで動き、Q は辺 AD 上を A から D まで毎秒1 cm の速さで動く。
点 P, Q が点 A を同時に出発してから x 秒後の、 $\triangle APQ$ の面積を y cm² とする。



(1) 次の各場合について、 y を x の式で表せ。

(ア) $0 \leq x \leq 3$ (イ) $3 \leq x \leq 6$

(2) $0 \leq x \leq 6$ のとき、 x の関数 y のグラフをかけ。

30

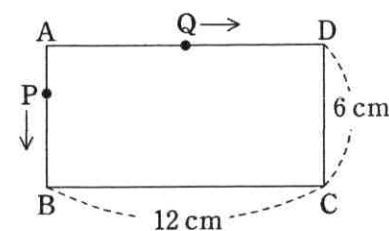
次の表は、斜面に球を転がしたときの、転がった時間と距離との関係を表したものである。球が転がり始めてから x 秒間に転がる距離を y m とすると、 y は x の 2 乗に比例する。

x (秒)	0	2	4	6	...
y (m)	0	3	12	27	...

- 表から、 y を x の式で表せ。
- 球が転がり始めて 3 秒後から 5 秒後までの平均の速さを求めよ。
- 球が転がり始めてから、60 m 転がるのに何秒かかるか。 $\sqrt{5} = 2.24$ として求めよ。

31

右の図のような縦 6 cm、横 12 cm の長方形 ABCD がある。点 P、Q はそれぞれ点 A を同時に出発し、P は辺 AB 上を A から B まで毎秒 1 cm の速さで動き、Q は辺 AD、DC 上を A から C まで毎秒 3 cm の速さで動く。点 P、Q が出発してから x 秒後の $\triangle APQ$ の面積を y cm² とする。

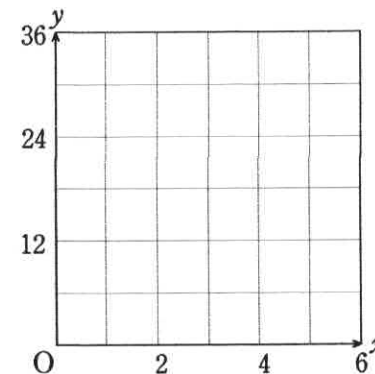


(1) 次の各場合について、 y を x の式で表せ。

(ア) $0 \leq x \leq 4$

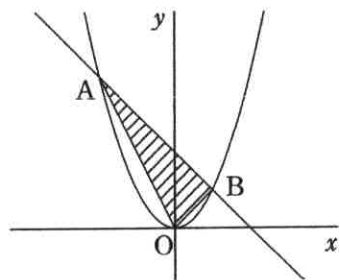
(イ) $4 \leq x \leq 6$

(2) $0 \leq x \leq 6$ のとき、 x の関数 y のグラフをかけ。



32

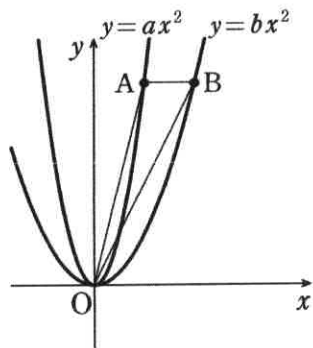
関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフ上に x 座標が -4 の点 A と x 座標が 2 の点 B がある。このとき、 $\triangle OAB$ の面積を求めよ。



33

右の図のように、放物線 $y = ax^2$ のグラフ上の点 $A(4, 16)$ から、 x 軸に平行な直線を引き、放物線 $y = bx^2$ との交点を B とする。次の各問いに答えよ。

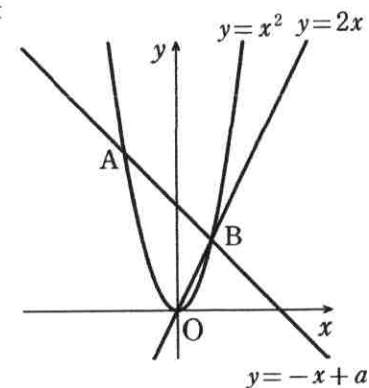
- (1) a の値を求めよ。
- (2) $\triangle OAB$ の面積が 32 となるとき、点 B の x 座標を求めよ。ただし、点 B の x 座標は正とする。
- (3) 放物線 $y = ax^2$ 上の 2 点 O, A の間に点 C をとる。 $\triangle OCA$ の面積が 8 になるとき、点 C の x 座標を求めよ。



34

右の図のような放物線と直線について、次の問いに答えよ。

- (1) 点 B の座標を求めよ。
- (2) a の値を求めよ。
- (3) $\triangle OAB$ の面積を求めよ。



35

関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ について、 x の値が 2 から 5 まで変化するときの変化の割合を求めよ。

36

関数 $y = ax^2$ について、 x の値が 1 から 5 まで増加するときの変化の割合が 10 のとき、 a の値を求めよ。

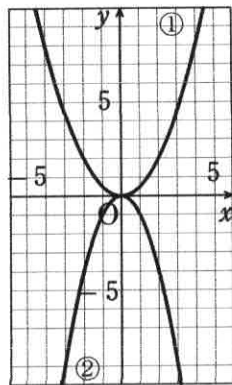
37

2 次関数 $y = ax^2$ において、 x の値が 1 から 3 まで増加するときの変化の割合が -1 であった。このとき、 a の値を求めよ。

38 関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ について、 x の値が 1 から 3 まで増加するときの変化の割合が、1 次関数 $y = ax + 1$ の変化の割合と等しくなった。 a の値を求めよ。

39 関数 $y = \frac{1}{3}x^2$ について、次の問いに答えよ。
 (1) x の変域が $-2 \leq x \leq 3$ のとき、 y の変域を求めよ。
 (2) x の値が a から $a+3$ まで増加したときの変化の割合が $\frac{7}{3}$ であった。 a の値を求めよ。

40 次の問いに答えよ。
 (1) 右の図は、 y が x の 2 乗に比例する関数のグラフである。
 ①、② のグラフの式を求めよ。



(2) 関数 $y = ax^2$ のグラフは、点 $(-2, -2)$ を通る。このグラフを、上の図にかき入れよ。

41 関数 $y = 2x^2$ について、 x が 1 から 4 まで増加するときの変化の割合を求めよ。

42 関数 $y = -\frac{1}{2}x^2$ について、 x の値が 2 から 4 まで増加するときの変化の割合を求めよ。

43 関数 $y = x^2$ について、 x が a から $a+2$ まで増加するときの変化の割合が 5 である。このとき、 a の値を求めよ。

1

y は x の2乗に比例し、 $x=-2$ のとき $y=-12$ である。

(1) y を x の式で表せ。

解答 $y = -3x^2$

(2) $x=-3$ のとき y の値を求めよ。

解答 $y = -27$

解説

(1) y は x の2乗に比例するから、 $y=ax^2$ とおける。

$x=-2$ のとき $y=-12$ だから

$$-12 = a \times (-2)^2$$

$$-12 = 4a$$

$$a = -3$$

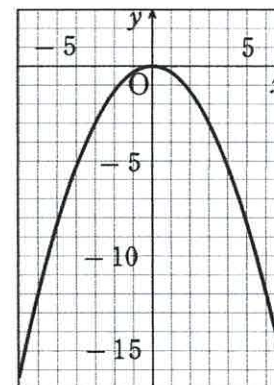
よって、求める式は $y = -3x^2$

(2) $x=-3$ を $y = -3x^2$ に代入して

$$y = -3 \times (-3)^2 = -27$$

2

関数 $y = ax^2$ のグラフが、点(3, -3)を通るとき、 a の値を求めよ。また、そのグラフを下の図にかけ。



解答 $a = -\frac{1}{3}$, [図]

解説

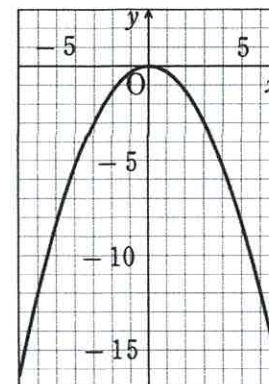
$y = ax^2$ のグラフは点(3, -3)を通るから、 $x=3$, $y=-3$ を $y = ax^2$ に代入して

$$-3 = a \times 3^2$$

$$-3 = 9a$$

$$a = -\frac{1}{3}$$

また、 $y = -\frac{1}{3}x^2$ のグラフは、点(3, -3)を通り下に開いた放物線だから、右の図のようになる。



3

関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ について、次の問いに答えよ。

(1) x の変域が $-2 \leq x \leq 1$ のとき、 y の変域を求めよ。

解答 $0 \leq y \leq 2$

(2) x の変域が $a \leq x \leq 2$ のとき、 y の変域が $0 \leq y \leq 8$ であった。このとき、 a の値を求めよ。

解答 $a = -4$

解説

(1) $x = -2$ のとき $y = \frac{1}{2} \times (-2)^2 = 2$

$x = 1$ のとき $y = \frac{1}{2} \times 1^2 = \frac{1}{2}$

よって、 y の変域は $0 \leq y \leq 2$

(2) $x = 2$ のとき $y = \frac{1}{2} \times 2^2 = 2$

$a \leq x \leq 2$ のとき、 y の変域が $0 \leq y \leq 8$ だから、 $x = a$ のとき $y = 8$ である。

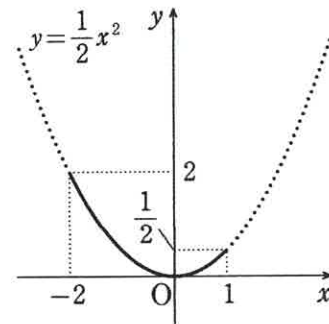
よって $8 = \frac{1}{2} \times a^2$

$a^2 = 16$

$a = \pm 4$

y の変域に 0 がふくまれるから、 $a < 0$ である。

したがって $a = -4$



4

次の問いに答えよ。

(1) 関数 $y = -\frac{1}{3}x^2$ について、 x の値が 3 から 6 まで増加するときの変化の割合を求めよ。

解答 -3

(2) 関数 $y = ax^2$ について、 x の値が -3 から -1 まで増加するときの変化の割合は -8 である。このとき、 a の値を求めよ。

解答 $a = 2$

解説

(1) $x = 3$ のとき $y = -\frac{1}{3} \times 3^2 = -3$

$x = 6$ のとき $y = -\frac{1}{3} \times 6^2 = -12$

よって、変化の割合は $\frac{y \text{の増加量}}{x \text{の増加量}} = \frac{-12 - (-3)}{6 - 3} = -3$

(2) $x = -3$ のとき $y = a \times (-3)^2 = 9a$

$x = -1$ のとき $y = a \times (-1)^2 = a$

よって、変化の割合は $\frac{y \text{の増加量}}{x \text{の増加量}} = \frac{a - 9a}{-1 - (-3)} = -4a$

変化の割合は -8 だから $-4a = -8$

したがって $a = 2$

5

2つの関数 $y = ax^2$ と $y = 3x + 2$ は、 x の値が -1 から 3 まで増加するときの変化の割合が等しい。このとき、定数 a の値を求めよ。

解答 $a = \frac{3}{2}$

解説

1次関数 $y = 3x + 2$ の変化の割合は 3 である。

2次関数 $y = ax^2$ において

$x = -1$ のとき $y = a \times (-1)^2 = a$

$x = 3$ のとき $y = a \times 3^2 = 9a$

であるから、変化の割合は

$\frac{9a - a}{3 - (-1)} = \frac{8a}{4} = 2a$

よって $2a = 3$

$$a = \frac{3}{2}$$

6 y は x の 2 乗に比例し、 $x=3$ のとき $y=-3$ である。 $x=-6$ のときの y の値を求めよ。

解答 $y = -12$

解説 y は x の 2 乗に比例するから、 $y = ax^2$ とおける。

$$\begin{aligned} x=3 \text{ のとき } y=-3 \text{ だから } -3 &= a \times 3^2 \\ 9a &= -3 \\ a &= -\frac{1}{3} \end{aligned}$$

$$\text{よって } y = -\frac{1}{3}x^2$$

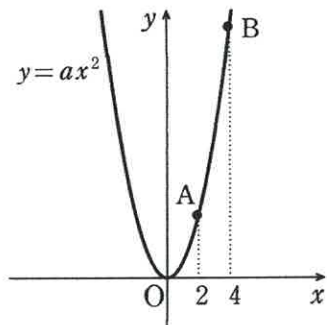
$$\begin{aligned} x=-6 \text{ を } y = -\frac{1}{3}x^2 \text{ に代入して} \\ y = -\frac{1}{3} \times (-6)^2 = -12 \end{aligned}$$

7 右の図のように、関数 $y = ax^2$ のグラフ上に 2 点 A、B があり、その x 座標はそれぞれ 2、4 である。この関数について、 x の値が 2 から 4 まで増加するときの変化の割合は 6 である。

(1) a の値を求めよ。

解答 $a = 1$

(2) 2 点 A、B を通る直線の式を求めよ。



解答 $y = 6x - 8$

解説

$$(1) \ x=2 \text{ のとき } y = a \times 2^2 = 4a \quad \dots\dots \textcircled{1}$$

$$x=4 \text{ のとき } y = a \times 4^2 = 16a$$

$$\begin{aligned} \text{よって、変化の割合は } \frac{y \text{ の増加量}}{x \text{ の増加量}} &= \frac{16a - 4a}{4 - 2} \\ &= 6a \end{aligned}$$

$$\text{変化の割合は 6 だから } 6a = 6$$

$$\text{したがって } a = 1$$

(2) x の値が 2 から 4 まで増加するときの変化の割合が 6 だから、2 点 A、B を通る直線の傾きは 6 である。

よって、直線 AB の式は、 $y = 6x + b$ とおける。

① より、A の座標は (2, 4) だから、 $x=2$ 、 $y=4$ を $y = 6x + b$ に代入して

$$4 = 6 \times 2 + b$$

$$b = -8$$

したがって、求める式は $y = 6x - 8$

8

y は x の 2 乗に比例し、 $x=2$ のとき $y=12$ である。このとき、 y を x の式で表せ。

解答 $y = 3x^2$

解説

y は x の 2 乗に比例するから、 a を比例定数として $y = ax^2$ とおける。

$x=2$ のとき $y=12$ だから

$$12 = a \times 2^2$$

$$4a = 12$$

$$a = 3$$

よって、求める式は $y = 3x^2$

9 x 軸を対称の軸として、関数 $y=2x^2$ のグラフと線対称であるのはどの関数のグラフか。次のア～オの中から正しいものを1つ選び、その記号を書け。

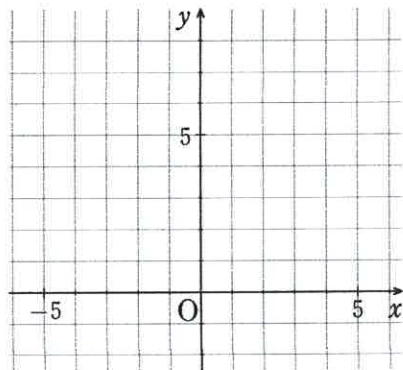
ア $y=2x^2$ イ $y=-2x^2$ ウ $y=-x^2$ エ $y=\frac{1}{2}x^2$ オ $y=-\frac{1}{2}x^2$

解答 イ

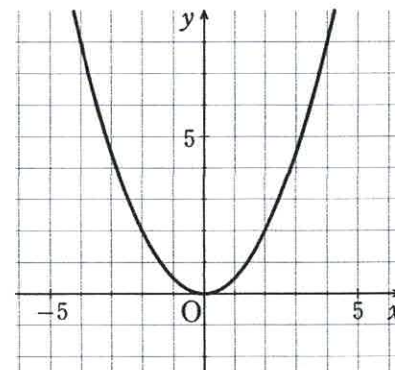
解説

関数 $y=2x^2$ のグラフを x 軸を折り目として折り返したときに重なるのは、関数 $y=-2x^2$ のグラフである。
よって イ

10 関数 $y=\frac{1}{2}x^2$ のグラフをかけ。

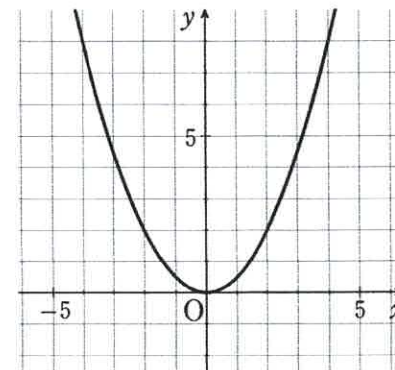


解答 [図]



解説

関数 $y=\frac{1}{2}x^2$ のグラフは上に開いた放物線である。
よって、右の図のようになる。

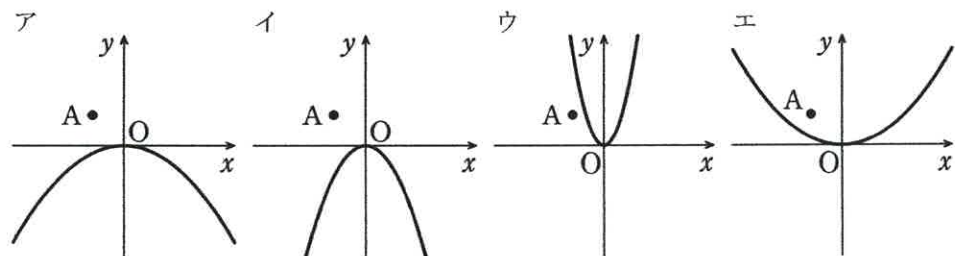


11

下のアからエはそれぞれ、関数 $y=ax^2$ (a は定数) のグラフと点 $A(-1, 1)$ を表した図

()組()番 名前()

である。定数 a の値が1より大きいものを選んで、その符号を書け。



【解答】 ウ

【解説】

アとイは $y \leq 0$ だから、比例定数は負の数である。

$y = ax^2$ のグラフが点 $A(-1, 1)$ を通るとき

$$1 = a \times (-1)^2$$

$$a = 1$$

よって、比例定数 a の値が1より大きいときの $y = ax^2$ のグラフは、開きが小さいウである。

12

y は x の2乗に比例し、 $x = -2$ のとき $y = 20$ である。 y を x の式で表せ。

【解答】 $y = 5x^2$

【解説】

y は x の2乗に比例するから、 a を比例定数として $y = ax^2$ とおける。

$x = -2$ のとき $y = 20$ だから

$$20 = a \times (-2)^2$$

$$a = 5$$

よって $y = 5x^2$

13

y は x の2乗に比例し、 $x = -2$ のとき $y = 8$ である。 $x = -3$ のとき、 y の値は である。

ある。

【解答】 18

【解説】

y は x の2乗に比例するから、 a を比例定数として $y = ax^2$ とおける。

$x = -2$ のとき $y = 8$ だから

$$8 = a \times (-2)^2$$

$$a = 2$$

よって $y = 2x^2$

$x = -3$ を $y = 2x^2$ に代入して

$$y = 2 \times (-3)^2 = 18$$

14

y は x の2乗に比例し、 $x = 2$ のとき $y = 12$ である。 $x = -3$ のときの y の値を求めよ。

【解答】 27

【解説】

y は x の2乗に比例するから、 a を比例定数として $y = ax^2$ とおける。

$x = 2$ のとき $y = 12$ だから

$$12 = a \times 2^2$$

$$a = 3$$

よって $y = 3x^2$

$x = -3$ を $y = 3x^2$ に代入して

$$y = 3 \times (-3)^2 = 27$$

15 関数 $y = -x^2$ について正しく述べたものを、次のア～オのうちからすべて選び、符号で答えよ。

- ア y は x に比例する。
- イ グラフは放物線で、下に開いている。
- ウ グラフは、点 $(3, -6)$ を通る。
- エ x の値が 2 から 4 まで増加するときの変化の割合は -6 である。
- オ x の変域が $-5 \leq x \leq 1$ のときの y の変域は $-25 \leq y \leq -1$ である。

解答 イ, エ

解説
 ア y は x の 2 乗に比例するから、正しくない。
 イ 正しい
 ウ $x=3$ を $y = -x^2$ に代入して

$$y = -3^2 = -9$$

よって、グラフは点 $(3, -9)$ を通るから、正しくない。

エ $y = -x^2$ について、 $x=2$ のとき $y = -2^2 = -4$
 $x=4$ のとき $y = -4^2 = -16$

このときの変化の割合は

$$\frac{-16 - (-4)}{4 - 2} = -6$$

よって、正しい。

オ y が x の 2 乗に比例する関数は、 x の変域に 0 を含むとき、 y の変域も 0 を含むから、正しくない。

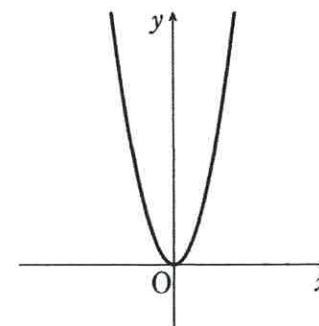
よって、正しいものは イ, エ

16 関数 $y = x^2$ の特徴として適切なものを、次のア～エからすべて選び、その記号を書け。

- ア 変化の割合が一定である。
- イ x が増加するとき、 $x < 0$ の範囲では、 y は減少する。
- ウ この関数のグラフは原点を通る。
- エ この関数のグラフは、 y 軸について対称である。

解答 イ, ウ, エ

解説
 $y = x^2$ のグラフは右の図のようになる。
 よって、正しいものは
 イ, ウ, エ



17 y は x の 2 乗に比例し、 $x = -4$ のとき $y = -8$ である。
 (1) y を x の式で表しなさい。
 (2) $x = -2$ のとき y の値を求めなさい。

解答 (1) $y = -\frac{1}{2}x^2$ (2) -2

解説
 (1) y は x の 2 乗に比例するから、 $y = ax^2$ とおける。
 $y = ax^2$ に $x = -4$, $y = -8$ を代入して
 $-8 = a \times (-4)^2$
 $-8 = 16a$

$$a = -\frac{1}{2}$$

したがって、求める式は $y = -\frac{1}{2}x^2$

(2) $y = -\frac{1}{2}x^2$ に $x = -2$ を代入して

$$y = -\frac{1}{2} \times (-2)^2 = -2$$

18

次の関数について、 y の変域を求めなさい。

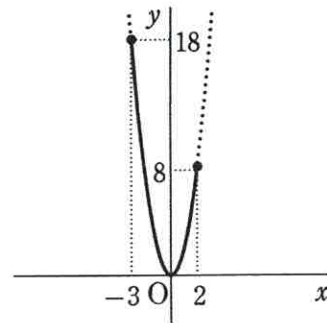
(1) $y = 2x^2 (-3 \leq x \leq 2)$ (2) $y = -\frac{1}{4}x^2 (-2 \leq x \leq 4)$ **解答** (1) $0 \leq y \leq 18$ (2) $-4 \leq y \leq 0$

解説

(1) $x = -3$ のとき $y = 18$
 $x = 2$ のとき $y = 8$

$y = 2x^2 (-3 \leq x \leq 2)$ のグラフは、右の図の実線部分になる。

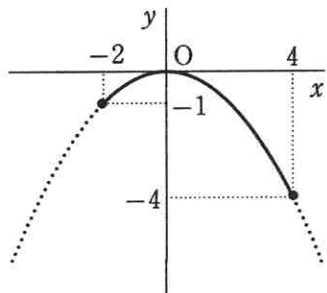
よって、求める y の変域は $0 \leq y \leq 18$



(2) $x = -2$ のとき $y = -1$
 $x = 4$ のとき $y = -4$

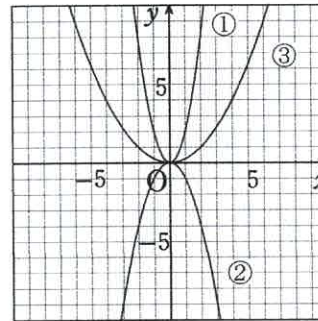
$y = -\frac{1}{4}x^2 (-2 \leq x \leq 4)$ のグラフは、右の図の実線部分になる。

よって、求める y の変域は $-4 \leq y \leq 0$



19

次の①～③は、関数 $y = ax^2$ のグラフである。それぞれの関数の式をかけ。



解答 ① $y = 2x^2$ ② $y = -x^2$ ③ $y = \frac{1}{4}x^2$

解説

グラフから放物線が通っている点を探し、その座標を $y = ax^2$ の式に代入して求める。

① 点(1, 2)を通っている。

$$2 = a$$

よって $y = 2x^2$

② 点(1, -1)を通っている。

$$-1 = a$$

よって $y = -x^2$

③ 点(2, 1)を通っている。

$$1 = 4a$$

$$a = \frac{1}{4}$$

よって $y = \frac{1}{4}x^2$

20 x の2乗に比例する関数 y について、次の(1)～(4)の関係をみたすものの式を、それぞれ求めよ。

- (1) $x=2$ のとき、 $y=28$ であるもの。
- (2) グラフが、関数 $y=2x^2$ のグラフと x 軸について対称なもの。
- (3) x の値が1から3まで増加するときの変化の割合が2であるもの。
- (4) グラフが点(3, -2)を通るもの。

解答 (1) $y=7x^2$ (2) $y=-2x^2$ (3) $y=\frac{1}{2}x^2$ (4) $y=-\frac{2}{9}x^2$

解説 (1) $y=ax^2$ の式に $x=2$, $y=28$ を代入する。

$$28=4a$$

$$a=7$$

よって $y=7x^2$

(2) $y=2x^2$ のグラフは上に開いた放物線である。

これと x 軸について対称なグラフは下に開いた放物線で、求める式は

$$y=-2x^2$$

(3) $y=ax^2$ とおくと、 $x=1$ のとき $y=a$, $x=3$ のとき $y=9a$ だから、変化の割合は

$$\frac{9a-a}{3-1}=4a$$

これが2となることから $4a=2$

$$a=\frac{1}{2}$$

よって $y=\frac{1}{2}x^2$

(4) $y=ax^2$ のグラフが点(3, -2)を通るから

$$-2=9a$$

$$a=-\frac{2}{9}$$

よって $y=-\frac{2}{9}x^2$

21 関数 $y=x^2$ について、 x の値が次の範囲で変化するとき、 y の変域を不等号を用いて表せ。

- (1) $1 \leq x \leq 2$ (2) $-4 \leq x \leq 0$ (3) $-3 \leq x \leq 3$

解答 (1) $1 \leq y \leq 4$ (2) $0 \leq y \leq 16$ (3) $0 \leq y \leq 9$

解説

(1) $x=1$ のとき $y=1$, $x=2$ のとき $y=4$

よって $1 \leq y \leq 4$

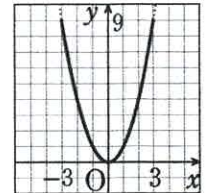
(2) $x=-4$ のとき $y=16$, $x=0$ のとき $y=0$

よって $0 \leq y \leq 16$

(3) $x=-3$ のとき $y=9$, $x=3$ のとき $y=9$

グラフは右のようなになるから、 $x=0$ のときに y は最小となる。

よって $0 \leq y \leq 9$



22 y は x の2乗に比例し、 $x=-2$ のとき $y=12$ である。

- (1) y を x の式で表せ。 (2) $x=-3$ のとき y の値を求めよ。

解答 $y=3x^2$ (2) $y=27$

解説

(1) y は x の2乗に比例するから、 $y=ax^2$ とおける。

$x=-2$ のとき $y=12$ だから

$$12=a \times (-2)^2$$

$$4a=12$$

$$a=3$$

よって $y=3x^2$

- (2) $y=3x^2$ に $x=-3$ を代入して
 $y=3 \times (-3)^2 = 27$

23

y は x の 2 乗に比例し、 $x=-3$ のとき、 $y=6$ である。

- (1) y を x の式で表せ。 (2) $x=6$ のとき y の値を求めよ。

【解答】 $y = \frac{2}{3}x^2$

【解答】 $y = 24$

【解説】

- (1) y は x の 2 乗に比例するから、 $y=ax^2$ とおける。

$x=-3$ のとき $y=6$ だから

$$6 = a \times (-3)^2$$

$$9a = 6$$

$$a = \frac{2}{3}$$

よって $y = \frac{2}{3}x^2$

- (2) $y = \frac{2}{3}x^2$ に $x=6$ を代入して

$$y = \frac{2}{3} \times 6^2 = 24$$

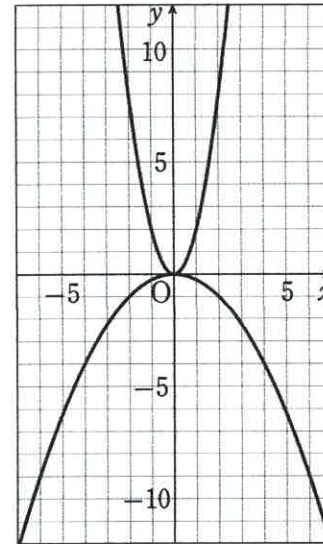
24

次の問いに答えよ。

- (1) 関数 $y=ax^2$ のグラフが点 $(4, -4)$ を通るとき、 a の値を求めよ。

【解答】 $a = -\frac{1}{4}$

- (2) 下の図に、(1)のグラフと、関数 $y=2x^2$ のグラフをかけ。



【解答】 [図]

【解説】

- (1) 関数 $y=ax^2$ のグラフが点 $(4, -4)$ を通るから

$$-4 = a \times 4^2$$

$$16a = -4$$

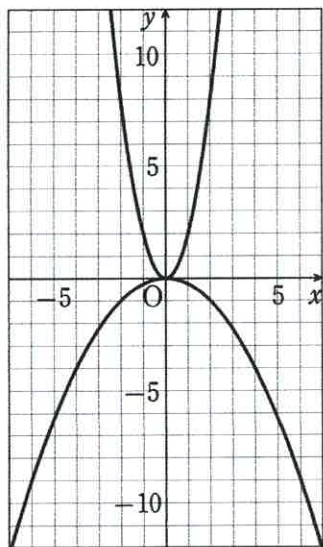
$$a = -\frac{1}{4}$$

(2) 関数 $y = -\frac{1}{4}x^2$ のグラフは、点(4, -4)を通る下に開いた放物線である。

関数 $y = 2x^2$ のグラフは、上に開いた放物線である。

また、 $x=1$ のとき $y=2 \times 1^2=2$ だから、点(1, 2)を通る。

よって、グラフは、右の図のようになる。



25

関数 $y = -\frac{1}{2}x^2$ について、 x の変域が次のとき、 y の変域を求めよ。

- (1) $2 \leq x \leq 4$ 2) $-6 \leq x \leq 2$

解答 $-8 \leq y \leq -2$ 解答 $-18 \leq y \leq 0$

解説

(1) $x=2$ のとき $y = -\frac{1}{2} \times 2^2 = -2$

$x=4$ のとき $y = -\frac{1}{2} \times 4^2 = -8$

よって、 y の変域は $-8 \leq y \leq -2$

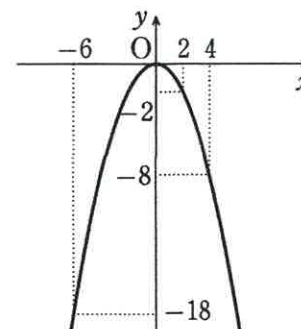
(2) $x=-6$ のとき

$$y = -\frac{1}{2} \times (-6)^2 = -18$$

$x=2$ のとき

$$y = -2$$

よって、 y の変域は $-18 \leq y \leq 0$



26

関数 $y = -2x^2$ について、 x の値が次のように増加するときの変化の割合を求めよ。

- (1) 1 から 4 まで (2) -5 から -3 まで

解答 -10 解答 16

解説

(1) $x=1$ のとき $y = -2 \times 1^2 = -2$

$x=4$ のとき $y = -2 \times 4^2 = -32$

よって、変化の割合は

$$\begin{aligned} \frac{y \text{ の増加量}}{x \text{ の増加量}} &= \frac{-32 - (-2)}{4 - 1} \\ &= -10 \end{aligned}$$

(2) $x=-5$ のとき $y = -2 \times (-5)^2 = -50$

$x=-3$ のとき $y = -2 \times (-3)^2 = -18$

よって、変化の割合は

$$\begin{aligned} \frac{y \text{ の増加量}}{x \text{ の増加量}} &= \frac{-18 - (-50)}{-3 - (-5)} \\ &= 16 \end{aligned}$$

27

高いところから、ものを自然に落とすとき、 x 秒後までに落ちる距離を y m とすると、 x と y には、 $y=5x^2$ という関係があるとする。

このとき、落ち始めて3秒後から5秒後までの間の平均の速さを求めよ。

解答 秒速 40 m

解説

$y=5x^2$ において

$$x=3 \text{ のとき } y=5 \times 3^2=45$$

$$x=5 \text{ のとき } y=5 \times 5^2=125$$

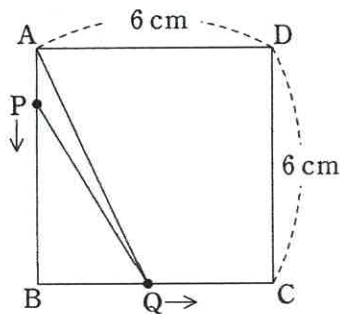
3秒後から5秒後までの時間は $5-3=2$ (秒間)

この間に落ちる距離は $125-45=80$ (m)

よって、求める速さは、 $\frac{80}{2}=40$ より 秒速 40 m

28

右の図のような1辺の長さが6 cm の正方形 ABCD がある。点 P, Q はそれぞれ点 A, B を同時に出発し、P は辺 AB 上を A から B まで毎秒 1 cm の速さで動き、Q は辺 BC, CD 上を B から D まで毎秒 2 cm の速さで動く。点 P が A を、点 Q が B を同時に出発してから x 秒後の $\triangle APQ$ の面積を y cm^2 とする。



(1) 次の各場合について、 y を x の式で表し、 x の変域を書け。

(ア) 点 Q が辺 BC 上を動くとき

解答 $0 \leq x \leq 3$ のとき $y=x^2$

(イ) 点 Q が辺 CD 上を動くとき

解答 $3 \leq x \leq 6$ のとき $y=3x$

(2) $\triangle APQ$ の面積が 4 cm^2 になるのは、点 P が A を、点 Q が B を同時に出発してから

ら何秒後か。

解答 2秒後

解説

(1) (ア) 点 Q が点 C に着くのは $6 \div 2=3$ (秒後)

よって、 x の変域は $0 \leq x \leq 3$

$$\begin{aligned} \text{このとき } \triangle APQ &= \frac{1}{2} \times AP \times BQ \\ &= \frac{1}{2} \times x \times 2x = x^2 \end{aligned}$$

したがって $y=x^2$

(イ) 点 Q が点 D に着くのは $12 \div 2=6$ (秒後)

よって、 x の変域は $3 \leq x \leq 6$

$$\begin{aligned} \text{このとき } \triangle APQ &= \frac{1}{2} \times AP \times 6 \\ &= \frac{1}{2} \times x \times 6 = 3x \end{aligned}$$

したがって $y=3x$

(2) $0 \leq x \leq 3$ で、 $y=4$ となるとき

$$4=x^2$$

$$x>0 \text{ より } x=2$$

これは、 $0 \leq x \leq 3$ を満たす。

$3 \leq x \leq 6$ で、 $y=4$ となるとき

$$4=3x$$

$$x=\frac{4}{3}$$

これは、 $3 \leq x \leq 6$ を満たさない。

よって、 $\triangle APQ$ の面積が 4 cm^2 になるのは、2点と同時に出発してから 2秒後

29

図のような1辺の長さが6 cm の正方形 ABCD がある。

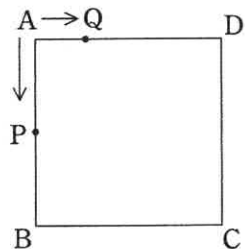
点 P, Q はそれぞれ点 A を同時に出発し, P は辺 AB, BC 上を A から C まで毎秒 2 cm の速さで動き, Q は辺 AD 上を A から D まで毎秒 1 cm の速さで動く。

点 P, Q が点 A を同時に出発してから x 秒後の, $\triangle APQ$ の面積を $y \text{ cm}^2$ とする。

(1) 次の各場合について, y を x の式で表せ。

(ア) $0 \leq x \leq 3$ (イ) $3 \leq x \leq 6$

(2) $0 \leq x \leq 6$ のとき, x の関数 y のグラフをかけ。



解答 (1) (ア) $0 \leq x \leq 3$ のとき, P は辺 AB 上, Q は辺 AD 上にあり

$$AP = 2x \text{ cm}, AQ = x \text{ cm}$$

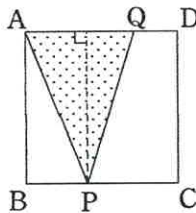
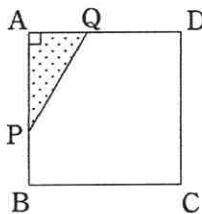
$$\triangle APQ = \frac{1}{2} \times AP \times AQ$$

よって $y = \frac{1}{2} \times 2x \times x = x^2$ 図

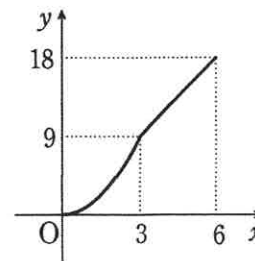
(イ) $3 \leq x \leq 6$ のとき, P は辺 BC 上, Q は辺 AD 上にあり

$$\triangle APQ = \frac{1}{2} \times AQ \times AB$$

よって $y = \frac{1}{2} \times x \times 6 = 3x$ 図



(2) (1)の結果から, グラフは右の図のようになる。 図



30

次の表は, 斜面上に球を転がしたときの, 転がった時間と距離との関係を表したものである。球が転がり始めてから x 秒間に転がる距離を $y \text{ m}$ とすると, y は x の2乗に比例する。

x (秒)	0	2	4	6	...
y (m)	0	3	12	27	...

(1) 表から, y を x の式で表せ。

解答 $y = \frac{3}{4}x^2$

(2) 球が転がり始めて3秒後から5秒後までの平均の速さを求めよ。

解答 毎秒 6 m

(3) 球が転がり始めてから, 60 m 転がるのに何秒かかるか。 $\sqrt{5} = 2.24$ として求めよ。

解答 8.96 秒

解説

(1) y は x の2乗に比例するから, $y = ax^2$ とおける。

$x = 2$ のとき $y = 3$ だから

$$3 = a \times 2^2$$

$$a = \frac{3}{4}$$

よって $y = \frac{3}{4}x^2$

(2) $x=3$ のとき $y = \frac{3}{4} \times 3^2 = \frac{27}{4}$

$x=5$ のとき $y = \frac{3}{4} \times 5^2 = \frac{75}{4}$

このときの x の増加量は $5-3=2$

y の増加量は $\frac{75}{4} - \frac{27}{4} = 12$

よって、求める平均の速さは、 $\frac{12}{2} = 6$ より 毎秒 6 m

(3) $y = \frac{3}{4}x^2$ に $y=60$ を代入して

$$60 = \frac{3}{4}x^2$$

$$x^2 = 80$$

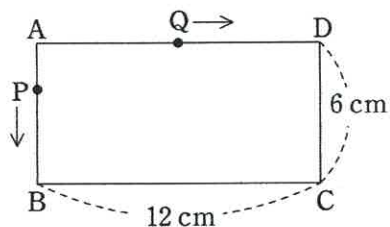
$$x = \pm 4\sqrt{5}$$

$x > 0$ だから $x = 4\sqrt{5}$

よって $4 \times 2.24 = 8.96$ (秒)

31

右の図のような縦 6 cm、横 12 cm の長方形 ABCD がある。点 P、Q はそれぞれ点 A を同時に出発し、P は辺 AB 上を A から B まで毎秒 1 cm の速さで動き、Q は辺 AD、DC 上を A から C まで毎秒 3 cm の速さで動く。点 P、Q が出発してから x 秒後の $\triangle APQ$ の面積を $y \text{ cm}^2$ とする。



(1) 次の各場合について、 y を x の式で表せ。

(ア) $0 \leq x \leq 4$

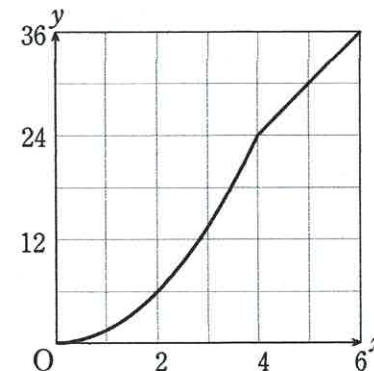
解答 $y = \frac{3}{2}x^2$

(イ) $4 \leq x \leq 6$

解答 $y = 6x$

(2) $0 \leq x \leq 6$ のとき、 x の関数 y のグラフをかけ。

解答 [図]



解説

(1) (ア) $0 \leq x \leq 4$ のとき、P は辺 AB 上、Q は辺 AD

上にあり $AP = x \text{ cm}$

$$AQ = 3x \text{ cm}$$

このとき

$$\begin{aligned} \triangle APQ &= \frac{1}{2} \times AP \times AQ \\ &= \frac{1}{2} \times x \times 3x = \frac{3}{2}x^2 \end{aligned}$$

よって $y = \frac{3}{2}x^2$

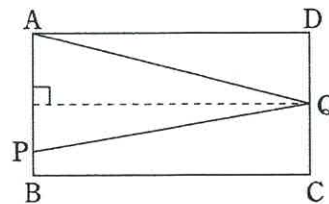
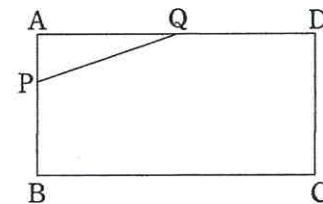
(イ) $4 \leq x \leq 6$ のとき、P は辺 AB 上、Q は辺

DC 上にある。

このとき

$$\begin{aligned} \triangle APQ &= \frac{1}{2} \times AP \times 12 \\ &= \frac{1}{2} \times x \times 12 = 6x \end{aligned}$$

よって $y = 6x$

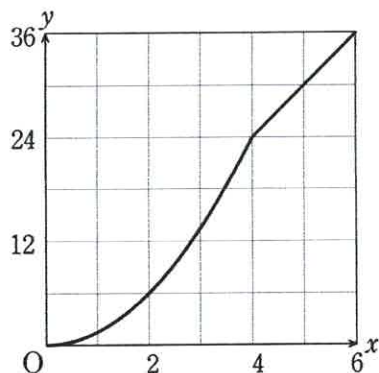


(2) (1)の結果から

$$0 \leq x \leq 4 \text{ のとき } y = \frac{3}{2}x^2$$

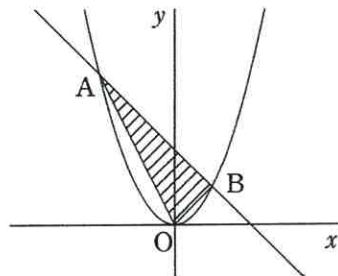
$$4 \leq x \leq 6 \text{ のとき } y = 6x$$

よって、グラフは右の図のようになる。



32

関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフ上に x 座標が -4 の点 A と x 座標が 2 の点 B がある。このとき、 $\triangle OAB$ の面積を求めよ。



解答 12

解説

$$A \text{ の } y \text{ 座標は } \frac{1}{2} \times (-4)^2 = 8$$

$$B \text{ の } y \text{ 座標は } \frac{1}{2} \times 2^2 = 2$$

よって、直線 AB の式を $y = ax + b$ とおくと

$$\begin{cases} 8 = -4a + b \\ 2 = 2a + b \end{cases}$$

これを解くと $a = -1, b = 4$

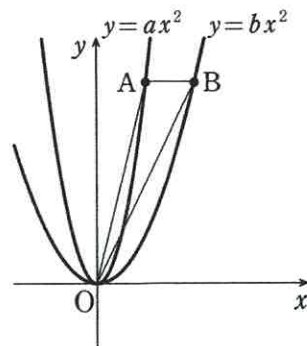
したがって、直線 AB の式は $y = -x + 4$

$$\text{よって } \triangle OAB = \frac{1}{2} \times 4 \times 4 + \frac{1}{2} \times 4 \times 2 = 12 \quad \text{答}$$

33

右の図のように、放物線 $y = ax^2$ のグラフ上の点 A(4, 16) から、 x 軸に平行な直線を引き、放物線 $y = bx^2$ との交点を B とする。次の各問いに答えよ。

- (1) a の値を求めよ。
- (2) $\triangle OAB$ の面積が 32 となるとき、点 B の x 座標を求めよ。ただし、点 B の x 座標は正とする。
- (3) 放物線 $y = ax^2$ 上の 2 点 O, A の間に点 C をとる。 $\triangle OCA$ の面積が 8 になるとき、点 C の x 座標を求めよ。



解答 (1) $a = 1$ (2) 8 (3) 2

解説

(1) 点 A は放物線 $y = ax^2$ 上にあるから

$$16 = a \times 4^2$$

$$a = 1$$

(2) $\triangle OAB$ の面積について

$$\frac{1}{2} \times AB \times 16 = 32$$

$$AB = 4$$

よって、点 B の x 座標は $4 + 4 = 8$

(3) y 軸の負の部分に $\triangle ODA = 8$ となる点 D をとる。

$$\frac{1}{2} \times OD \times 4 = 8$$

$$OD = 4$$

よって、点 D の座標は $(0, -4)$

直線 OA の傾きは $\frac{16}{4}=4$ であるから、点 D を通り、直線 OA に平行な直線の式は

$$y=4x-4$$

これと放物線 $y=x^2$ との共有点の x 座標は

$$x^2=4x-4$$

$$x^2-4x+4=0$$

$$(x-2)^2=0$$

よって $x=2$

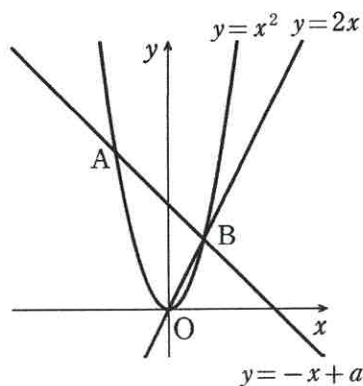
交点は放物線 $y=x^2$ 上の 2 点 O, A の間にあり、この点を C とすると、平行線と面積の関係により $\triangle OCA=8$ となる。

したがって、点 C の x 座標は 2

34

右の図のような放物線と直線について、次の問いに答えよ。

- (1) 点 B の座標を求めよ。
- (2) a の値を求めよ。
- (3) $\triangle OAB$ の面積を求めよ。



解答 (1) (2, 4) (2) $a=6$ (3) 15

解説

(1) $\begin{cases} y=x^2 & \dots\dots \text{①} \\ y=2x & \dots\dots \text{②} \end{cases}$ を解くと

$$x^2-2x=0$$

$$x(x-2)=0$$

点 B の x 座標は正であるから $x=2$

$$x=2 \text{ のとき } y=2^2=4$$

よって、点 B の座標は (2, 4)

(2) 点 B は直線 $y=-x+a$ 上にあるから

$$4=-2+a$$

$$a=6$$

(3) 直線 AB と y 軸との交点を C とすると $OC=6$

点 A の x 座標は $\begin{cases} y=x^2 \\ y=-x+6 \end{cases}$ を解いて

$$x^2+x-6=0$$

$$(x+3)(x-2)=0$$

$$x < 0 \text{ より } x = -3$$

よって $\triangle OAB = \triangle OAC + \triangle OBC$

$$= \frac{1}{2} \times 6 \times 3 + \frac{1}{2} \times 6 \times 2$$

$$= 15$$

35

関数 $y=\frac{1}{2}x^2$ について、 x の値が 2 から 5 まで変化するときの変化の割合を求めよ。

解答 $\frac{7}{2}$

解説

$$x=2 \text{ のとき } y=\frac{1}{2} \times 2^2=2$$

$$x=5 \text{ のとき } y=\frac{1}{2} \times 5^2=\frac{25}{2}$$

よって、求める変化の割合は $(\frac{25}{2}-2) \div (5-2)$

$$= \frac{21}{2} \times \frac{1}{3}$$

$$= \frac{7}{2}$$

36

関数 $y = ax^2$ について、 x の値が 1 から 5 まで増加するときの変化の割合が 10 のとき、 a の値を求めよ。

解答 $a = \frac{5}{3}$

解説

関数 $y = ax^2$ において

$$x=1 \text{ のとき } y=a$$

$$x=5 \text{ のとき } y=25a$$

よって、変化の割合は $\frac{25a-a}{5-1} = \frac{24a}{4} = 6a$

これが 10 であるから

$$6a=10$$

よって $a = \frac{5}{3}$

37

2 次関数 $y = ax^2$ において、 x の値が 1 から 3 まで増加するときの変化の割合が -1 であった。このとき、 a の値を求めよ。

解答 $a = -\frac{1}{4}$

解説

$y = ax^2$ において

$$x=1 \text{ のとき } y=a$$

$$x=3 \text{ のとき } y=a \times 3^2 = 9a$$

であるから、 x の値が 1 から 3 まで増加するときの変化の割合は

$$\frac{9a-a}{3-1} = \frac{8a}{2} = 4a$$

これが -1 であるから $4a = -1$

$$a = -\frac{1}{4}$$

38

関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ について、 x の値が 1 から 3 まで増加するときの変化の割合が、1 次関数

$y = ax+1$ の変化の割合と等しくなった。 a の値を求めよ。

解答 $a = 2$

解説

関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ について

$$x=1 \text{ のとき } y = \frac{1}{2} \times 1^2 = \frac{1}{2}$$

$$x=3 \text{ のとき } y = \frac{1}{2} \times 3^2 = \frac{9}{2}$$

よって、変化の割合は $\frac{\frac{9}{2} - \frac{1}{2}}{3-1} = \frac{4}{2} = 2$

1 次関数 $y = ax+1$ の変化の割合は、常に a だから

$$a = 2$$

39

関数 $y = \frac{1}{3}x^2$ について、次の問いに答えよ。

(1) x の変域が $-2 \leq x \leq 3$ のとき、 y の変域を求めよ。

解答 $0 \leq y \leq 3$

(2) x の値が a から $a+3$ まで増加したときの変化の割合が $\frac{7}{3}$ であった。 a の値を求めよ。

解答 $a=2$

解説

(1) $x = -2$ のとき

$$y = \frac{1}{3} \times (-2)^2 = \frac{4}{3}$$

$x = 3$ のとき

$$y = \frac{1}{3} \times 3^2 = 3$$

よって、 y の変域は

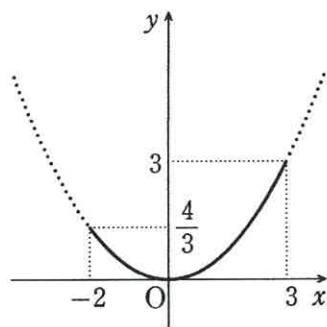
$$0 \leq y \leq 3$$

(2) $x = a$ のとき $y = \frac{1}{3} \times a^2 = \frac{1}{3}a^2$

$$x = a+3 \text{ のとき } y = \frac{1}{3} \times (a+3)^2 = \frac{1}{3}(a+3)^2$$

このときの y の増加量は

$$\begin{aligned} \frac{1}{3}(a+3)^2 - \frac{1}{3}a^2 &= \frac{1}{3}(a^2 + 6a + 9) - \frac{1}{3}a^2 \\ &= \frac{1}{3}a^2 + 2a + 3 - \frac{1}{3}a^2 \\ &= 2a + 3 \end{aligned}$$



x の値が a から $a+3$ まで増加したときの変化の割合が $\frac{7}{3}$ だから

$$\frac{2a+3}{(a+3)-a} = \frac{7}{3}$$

$$\frac{2a+3}{3} = \frac{7}{3}$$

$$2a+3=7$$

よって $a=2$

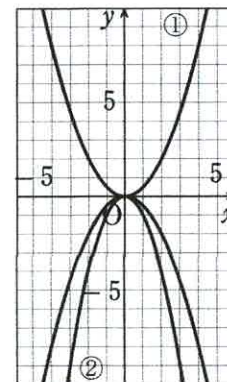
40

次の問いに答えよ。

(1) 右の図は、 y が x の2乗に比例する関数のグラフである。

①、②のグラフの式を求めよ。

解答 ① $y = \frac{1}{2}x^2$ ② $y = -x^2$



(2) 関数 $y = ax^2$ のグラフは、点 $(-2, -2)$ を通る。このグラフを、上の図にかき入れよ。

解答 [図]

解説

(1) ① グラフの式を $y = px^2$ とする。

このグラフは点 $(2, 2)$ を通るから、 $x=2, y=2$ を $y = px^2$ に代入して

$$2 = p \times 2^2$$

$$p = \frac{1}{2}$$

よって $y = \frac{1}{2}x^2$

② グラフの式を $y = qx^2$ とする。

このグラフは点(2, -4)を通るから、 $x=2$, $y=-4$ を $y=qx^2$ に代入して

$$-4 = q \times 2^2$$

$$q = -1$$

よって $y = -x^2$

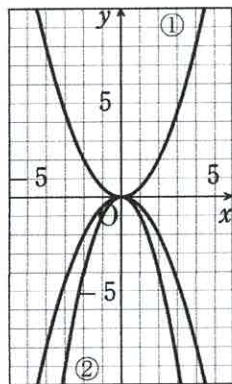
(2) $y = ax^2$ のグラフは点(-2, -2)を通るから、 $x=-2$, $y=-2$ を $y=ax^2$ に代入して

$$-2 = a \times (-2)^2$$

$$a = -\frac{1}{2}$$

$y = -\frac{1}{2}x^2$ のグラフは、点(-2, -2)を通り下に開いた放物

線だから、右の図のようになる。



41

関数 $y = 2x^2$ について、 x が 1 から 4 まで増加するときの変化の割合を求めよ。

解答 10

解説

$y = 2x^2$ について

$x=1$ のとき $y = 2 \times 1^2 = 2$

$x=4$ のとき $y = 2 \times 4^2 = 32$

よって、求める変化の割合は $\frac{32-2}{4-1} = 10$

42

関数 $y = -\frac{1}{2}x^2$ について、 x の値が 2 から 4 まで増加するときの変化の割合を求めよ。

解答 -3

解説

$y = -\frac{1}{2}x^2$ について

$x=2$ のとき $y = -\frac{1}{2} \times 2^2 = -2$

$x=4$ のとき $y = -\frac{1}{2} \times 4^2 = -8$

よって、求める変化の割合は $\frac{-8 - (-2)}{4 - 2} = -3$

43

関数 $y = x^2$ について、 x が a から $a+2$ まで増加するときの変化の割合が 5 である。このとき、 a の値を求めよ。

解答 $a = \frac{3}{2}$

解説

$y = x^2$ について

$x=a$ のとき $y = a^2$

$x=a+2$ のとき $y = (a+2)^2$

変化の割合について

$$\frac{(a+2)^2 - a^2}{(a+2) - a} = 5$$

$$\frac{a^2 + 4a + 4 - a^2}{2} = 5$$

$$2a + 2 = 5$$

よって

$$a = \frac{3}{2}$$